

特別展「藤子不二雄[Ⓐ]展」の延期等について

（令和2年6月26日）
文化芸術課

1 要 旨

広島県立美術館において今夏開催を予定していた特別展「藤子不二雄[Ⓐ]展 ―[Ⓐ]の変コレクション―」について、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、来夏へ延期する。

【延期の理由】

多くの集客を見込む夏のファミリー向け展覧会であるが、夏休み期間の短縮に伴い、短期間に来館者が集中する（1,500人/日以上）ことが予想され、感染対策として入場制限が必要となることから、多くの方が鑑賞できなくなるおそれが高いため。

「藤子不二雄[Ⓐ]展 ―[Ⓐ]の変コレクション―」

【当初会期】令和2年7月10日（金）～9月6日（日）

【内 容】「忍者ハットリくん」のほか、「笑ウせえるすまん」などブラックユーモアで「黒藤子」の異名を待つ藤子不二雄[Ⓐ]氏の奇妙な世界を、原画や氏の「変コレクション」で紹介

2 特別展延期を受けて代替実施する展示について

美術館2階で予定している夏の所蔵作品展「サマーミュージアム 戦後75年特集」（7月23日（木・祝）～9月27日（日））について、上記特別展の延期を受けて3階展示室においても次の企画を行うなど、拡大して実施する。

「日常の情景―写された広島」（仮）

広島県出身の著名な複数写真家の作品を通じ、広島の日常の情景をいかに移り変わっていったかをたどり、多くの県民に戦中戦後の広島に思いを寄せてもらう機会を提供する。こうした、戦中戦後から現在に至るまでの広島の移り変わる日常について写真を通じて伝える展覧会は、県内初の試みとなる。

※ 空室となった展示室を活用した企画拡大期間は、7月23日（木・祝）から、次の特別展の準備に入る8月23日（日）までとする。

※ 企画の詳細は、後日、広島県立美術館ホームページ（<https://www.hpam.jp/museum/>）で公開する。